

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
【部門区分】第2部門第7区分
【発行日】平成17年7月28日(2005.7.28)

【公開番号】特開2004-196547(P2004-196547A)
【公開日】平成16年7月15日(2004.7.15)
【年通号数】公開・登録公報2004-027
【出願番号】特願2002-383436(P2002-383436)
【国際特許分類第7版】

B 6 6 F 3/12

【F I】

B 6 6 F 3/12 Z

【手続補正書】

【提出日】平成16年12月20日(2004.12.20)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

基台(4)の側面に鏡(1)を備えたことを特徴とするパンタグラフジャッキ。

【請求項2】

鏡(1)に可動関節(2)を備え、角度調整を可能とした請求項1記載のパンタグラフジャッキ。

【請求項3】

鏡(1)は可動関節(2)によって基台(4)側面に沿って畳むことを可能としたことを特徴とする請求項1記載のパンタグラフジャッキ。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0004

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0004】

【課題を解決するための手段】

パンタグラフジャッキの下部にある基台(4)側面に、角度調整が可能な鏡(1)を備えることにより、パンタグラフの受け座(5)と車両側のジャッキアップポイントを鏡(1)に映して、無理の無い姿勢で目視確認しながら位置合わせを行うことを可能とした。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0004

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0004】

【課題を解決するための手段】

パンタグラフジャッキの下部にある基台(4)側面に、角度調整が可能な鏡(1)を備えることにより、パンタグラフの受け座(5)と車両側のジャッキアップポイントを鏡(1)に映して、無理の無い姿勢で目視確認しながら位置合わせを行うことを

可能とした。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

パンタグラフジャッキの座台(4)側面(左右を問わない)に、ネジもしくは両面粘着シート、もしくは接着剤等の取り付け手段を用いて鏡(1)を保持する支持台(3)を備える。座台(4)に備える理由は、鏡(1)を出来るだけ低い位置に備えなければ、使用時に車体底面に隠れてしまうため姿勢を低くして鏡(1)を見なければならず、作業性の改善効果が小さいためである。また、可動部分に取り付けてしまうと、ジャッキアップ操作時に鏡(1)の角度と位置が変わってしまうため、やはり作業性が悪くなる。これを避けるためにも座台(4)に備えるものである。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

鏡(1)は、可動関節(2)を介してこれを保持する支持台(3)に取り付けることで角度の調整を可能とする。

【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

また、可動関節(2)によって鏡(1)を図3、図4、および図5に示す様に折り畳むことも可能とする。これによって、鏡(1)は支持台(3)に密着し、持ち運びの時や、車両搭載時に鏡(1)に傷等が付くことが避けられる。また、コンパクトに折り畳むことで従来の車両の搭載位置に収めることが可能となる。

【手続補正 6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0009】

尚、支持台(3)はパンタグラフジャッキの座台(4)にこの形状、もしくは機能を持たせることによって一体化しても良い。

【手続補正 7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】図面の簡単な説明

【補正方法】変更

【補正の内容】

【図面の簡単な説明】

【図1】

本発明の外観斜視図

【図2】

本発明の鏡取り付け部断面図

【図 3】

鏡の角度調整動作説明図

【図 4】

鏡の角度調整動作説明図

【図 5】

鏡の角度調整動作説明図

【符号の説明】

- 1 . 鏡
- 2 . 可動関節
- 3 . 支持台
- 4 . 座台
- 5 . 受け座

【手続補正 8】

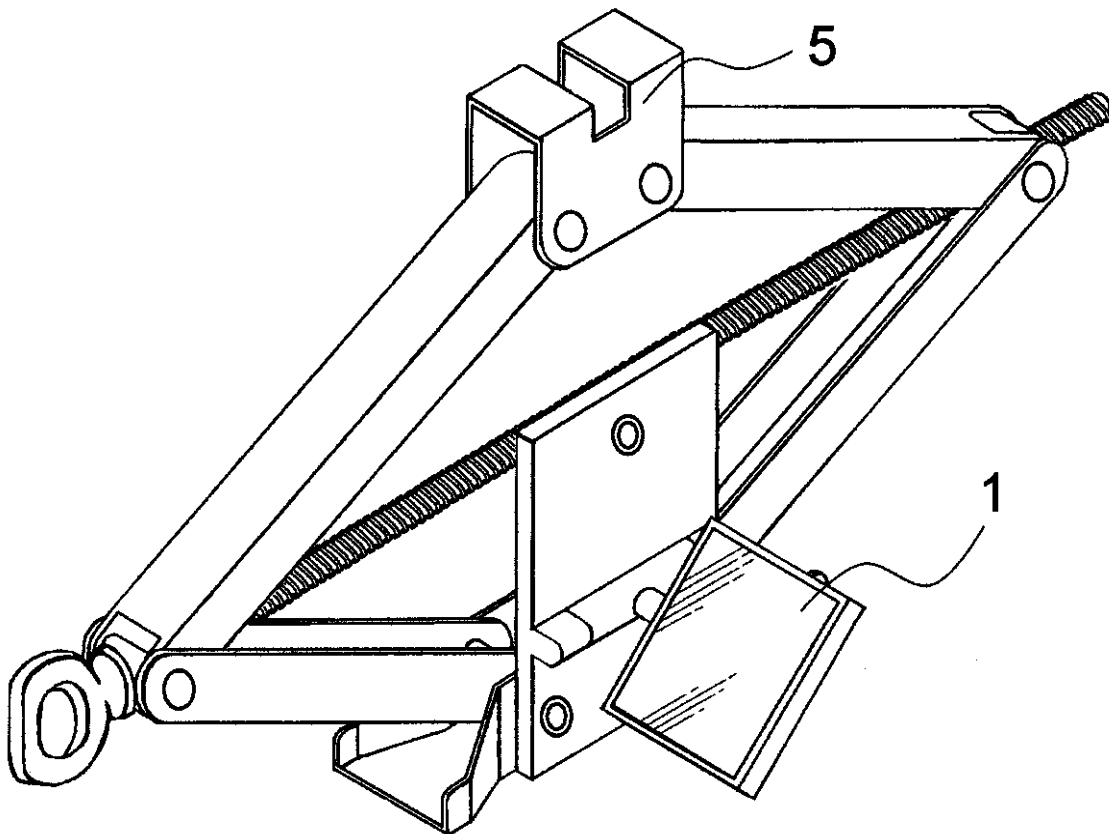
【補正対象書類名】図面

【補正対象項目名】図 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【図 1】



【手続補正 9】

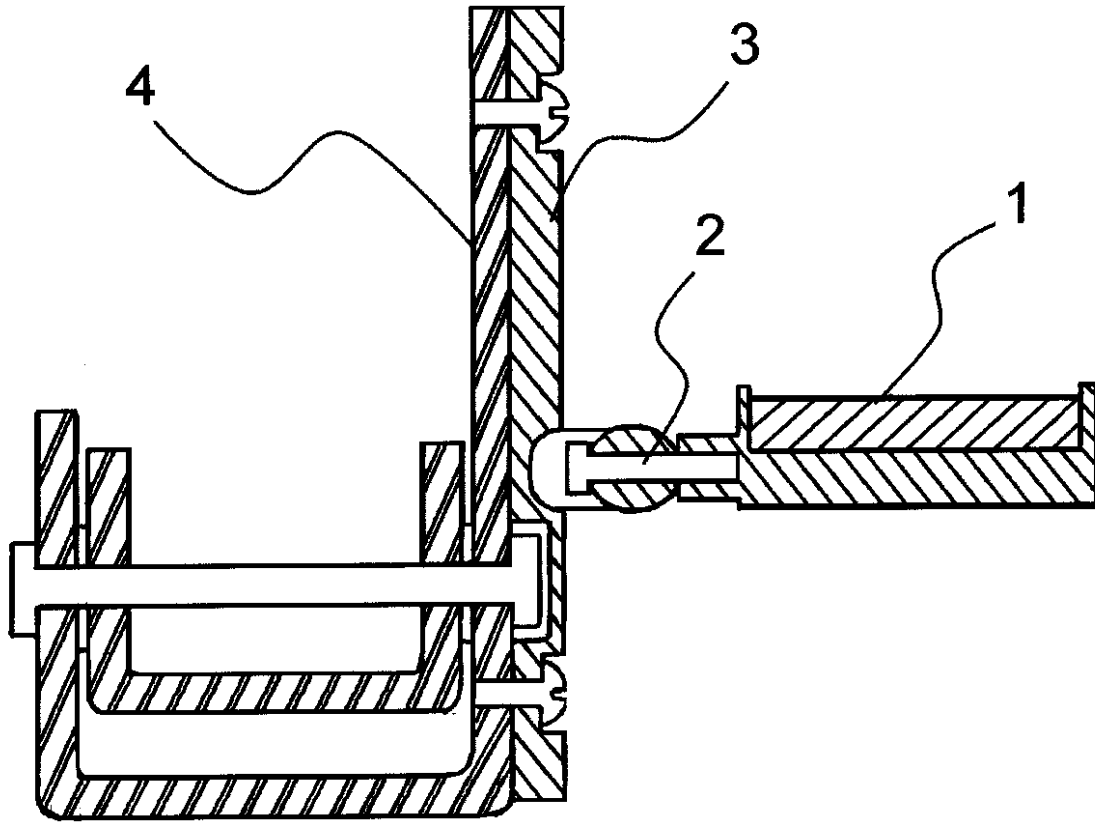
【補正対象書類名】図面

【補正対象項目名】図 2

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 図 2 】



【 手続補正 1 0 】

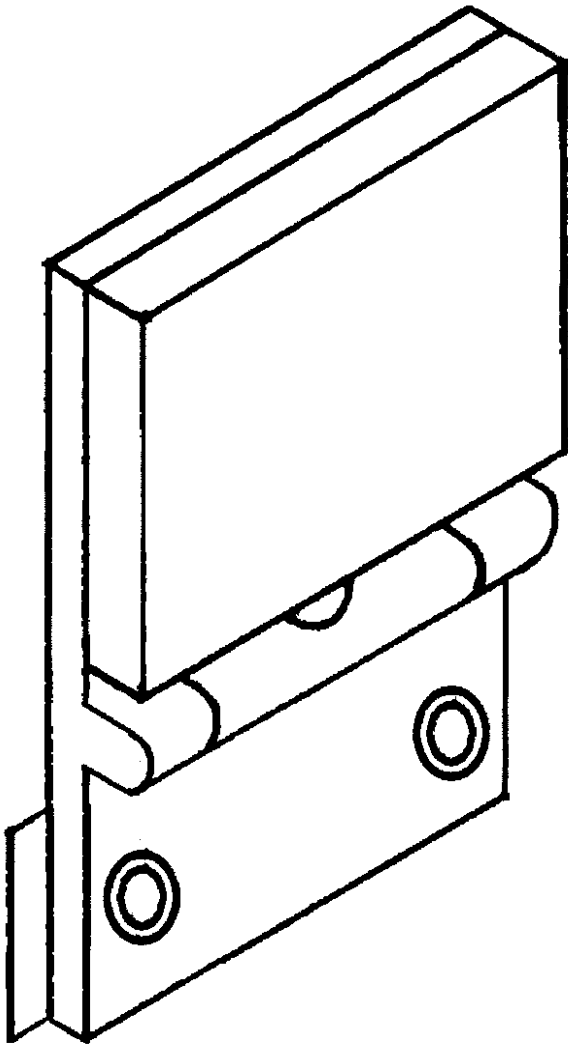
【 補正対象書類名 】 図面

【 補正対象項目名 】 図 3

【 補正方法 】 変更

【 補正の内容 】

【 図 3 】



【 手続補正 1 1 】

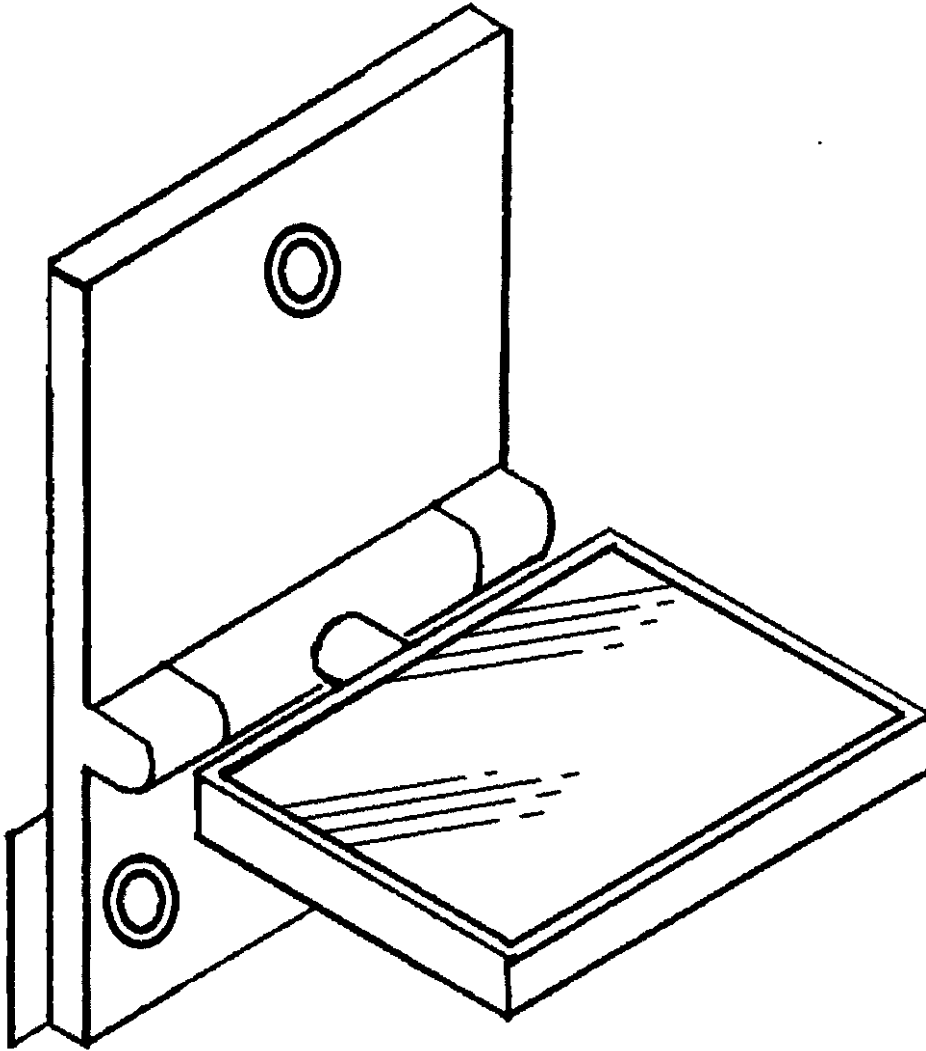
【 補正対象書類名 】 図面

【 補正対象項目名 】 図 4

【 補正方法 】 追加

【 補正の内容 】

【 図 4 】



【 手続補正 1 2 】

【 補正対象書類名 】 図面

【 補正対象項目名 】 図 5

【 補正方法 】 追加

【 補正の内容 】

【 図 5 】

